

e-TAXグループ通算「TKCユーザサポート案内」

カテゴリー

システム提供案内

地方税率情報

電子申告情報

システム障害

ASPサービス休止

OS・SP等

よくあるQ&A

その他ご案内

バックナンバー

2023年

2022年

システム障害

法人税の電子申告で、エラー（HUBH001E）が発生する原因のご報告と対処のお願い

令和5年5月23日発信のメールでご案内した法人税の電子申告でエラー（HUBH001E：送信されたデータ形式では読み取ることができません）となる場合がある現象について、原因が判明しました。

つきましては、原因についてご案内しますとともに、これから財務諸表を添付して法人税を電子申告する場合や、財務諸表を添付して法人税を電子申告した結果、今回のエラーとなった場合は、以下の「3. 対処方法」を確認の上、対処をお願いします。

1. 原因

これまででは、財務諸表に国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字が使用されている場合でも受付可能とされていましたが、これが、令和5年5月22日(月)から受付不可とするよう国税受付システムが改定されたことが原因でした。

この結果、財務諸表に国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字がある場合、令和5年5月21日以前はエラーなく受け付けられていましたが、令和5年5月22日以降はエラーとなりました。

なお、この国税受付システムの改定について、国税庁からの事前の連絡や案内等はありませんでした。そのため、TKCシステムの対応を行えなかっただけでなく、国税庁指定XBRL形式の財務諸表を読み込んで電子申告する場合のご注意をご案内できませんでした。

（補足説明）

以下の財務諸表の読み込みでは、国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字がある場合、エラーチェック等行っているため、問題ありません。

- ・TKCシステム（FX5等）作成の財務諸表
- ・貴社独自レイアウトの財務諸表
- ・国税庁指定CSV形式の財務諸表

（ご参考）

- ・国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字

半角カナ文字、℃、№、TEL、Å、ㄣ、★、☆、♀、♂、♪、b、#

- ・本件に係る [国税e-Taxホームページ](#)の案内（掲載日：令和5年5月23日）

2. 対象システム

ASP1000R

eConsoliTax（e-TAX連結納税）

e-TAXグループ通算

3. 対処方法

TKCシステムでは、他社財務会計ソフトで作成した国税庁指定XBRL形式の財務諸表に国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字があってもチェックできません。そのため、ご利用の財務会計ソフトで、貸借対照表等の勘定科目名や個別注記表を確認してください。

国税e-Taxソフト仕様で利用できない文字（半角カナ文字、℃、№、TEL、Å、ㄣ、★、☆、♀、♂、♪、b、#）がある場合、代替文字や全角カナ文字に修正してください。

修正後、ご利用の財務会計ソフトで国税庁指定XBRL形式の財務諸表を切り出し、TKCシステムに読み込み後、電子申告してください。

以上